

# 地域防災力の向上に資する

## 「コミュニティ防災教育推進事業」



実施主体：内閣府防災  
事業費：3.0億円  
対象事業：連携事業

### 事業目的

地域住民・団体、教育機関（学校等）、地元企業等の連携による地域全体(コミュニティ)による防災教育実践活動を推進することを通じて、地域住民等の防災意識を高め、自発的な防災活動への取組と防災能力の向上に資するとともに、幼少期の子どもから大人までの事前防災能力の向上及び地域を担う意識の醸成、さらに「コミュニティ防災教育」の普及モデルを作成・展開し、全国展開を図ります。

### 事業概要

共同実施省庁：文部科学省・国土交通省・子ども家庭庁

これまでの取組は・・・

- 個人や個別団体の成長に資する防災教育活動の支援が多く、防災教育の地域全体への広がりが不十分
- 学校教育などの限られた機会だけでは、幅広い世代への防災教育の展開が困難等の課題が潜在

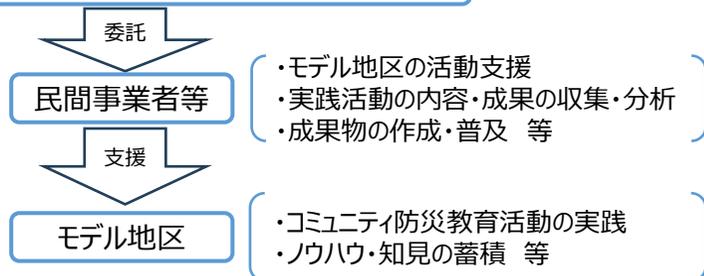
本事業において・・・

公募で選出されたモデル地区※におけるコミュニティ防災教育実践活動の調査・分析を行い、その成果を事例集・ノウハウ集・普及用コンテンツとして全国へ発信し、優良事例の形成・蓄積、横展開のための事業を実施。

※大学等を含む学校、保育所や認定こども園・幼稚園、公民館、コミュニティセンター、地元企業、NPO法人、自主防災組織、地域サークル団体などの連携体（協議会、実行委員会等を想定）

### ＜事業スキーム＞

内閣府（文部科学省・国土交通省・子ども家庭庁）

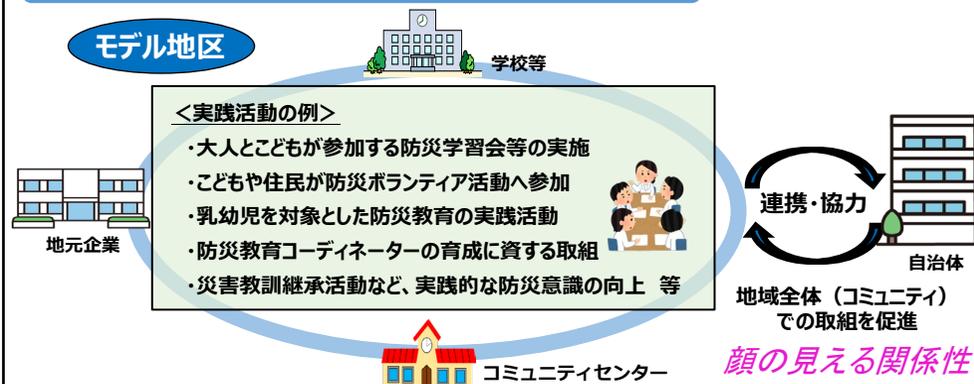


### 実施イメージ

#### ＜本事業で実施する取組＞

地域全体によるコミュニティ防災教育実践活動の推進

モデル地区



事例集・ノウハウ集・普及用コンテンツの普及

- シンポジウムの開催（学術研究団体等と連携）
- 学校や公民館等への配布
- 防災推進国民大会（ぼうさいこくたい）等における情報発信 等

#### ＜本事業により得られる効果＞

- 地域住民の防災意識の向上、地域防災力の向上
- 子どもたちの、人を思いやる心、人を助ける心を育むことにつながる
- 地域と学校が連携することで、学校や教員の負担を軽減することができる